

バーチャルマネキン
EZR 卓上型
取扱説明書 Vol.1

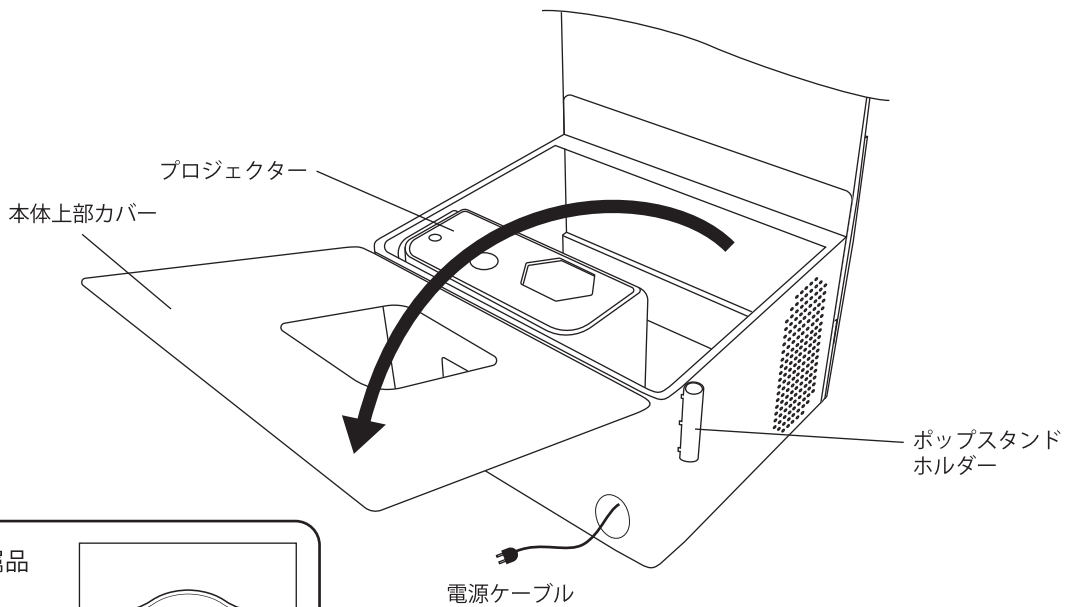
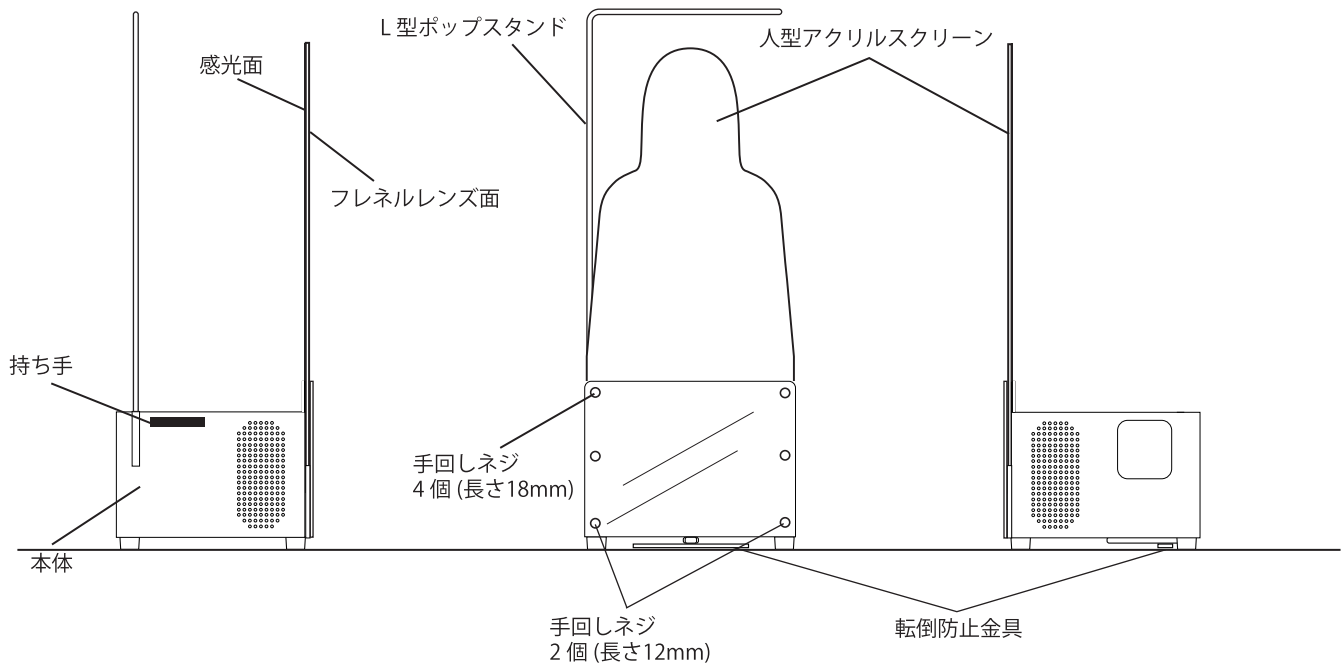
必ずお読みください

本体各部の名称

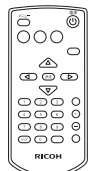
左側面

正面

右側面



付属品



リモコン

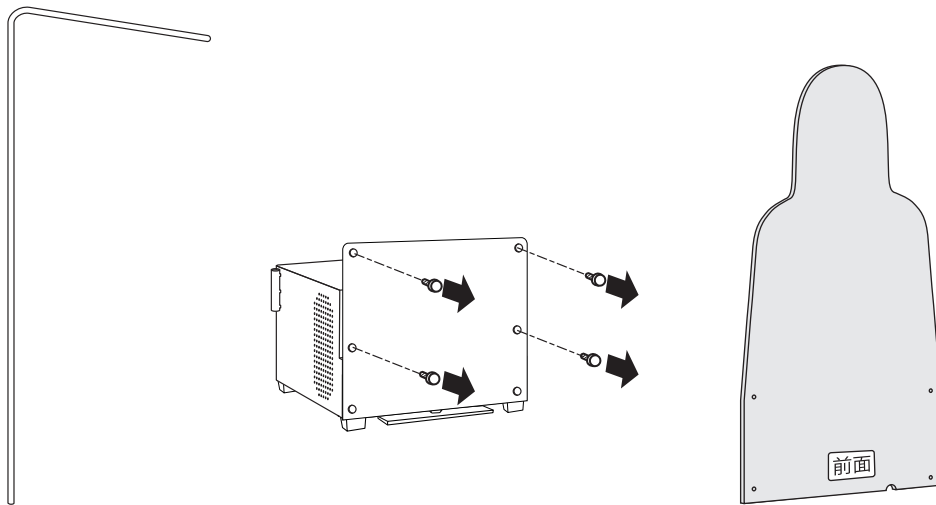


本書

本体の組立方法

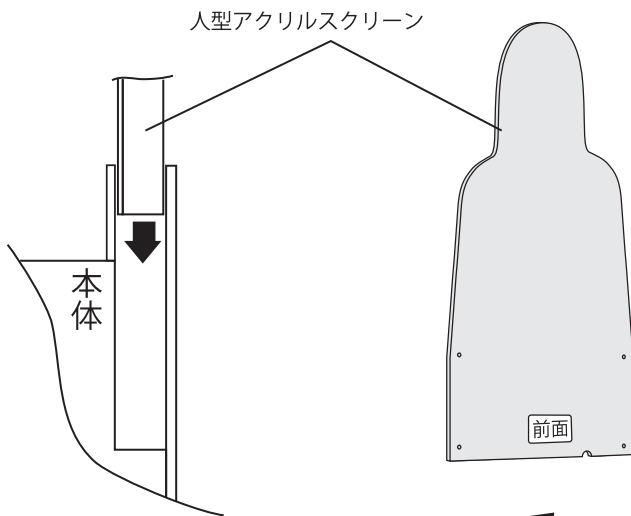
1.

本体についている手回しネジ(図)4カ所を外します。



2.

人型アクリルスクリーンを本体とホワイトアクリル板の間にセットし、**1**で外した手回しネジで固定します。

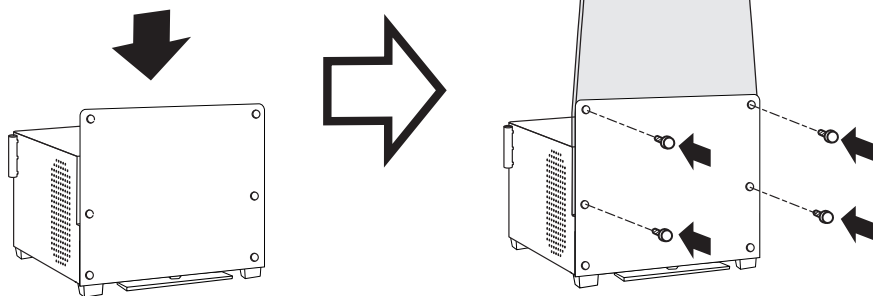


⚠ ご注意

※人型アクリルスクリーンを素手でさわらないでください。
※前面に貼ってあるフレネルレンズは特に傷つきやすいので取り扱いにはご注意ください。

⚠ ご注意

※人型アクリルスクリーンの穴とネジ穴が一致するよう差し込んでください。



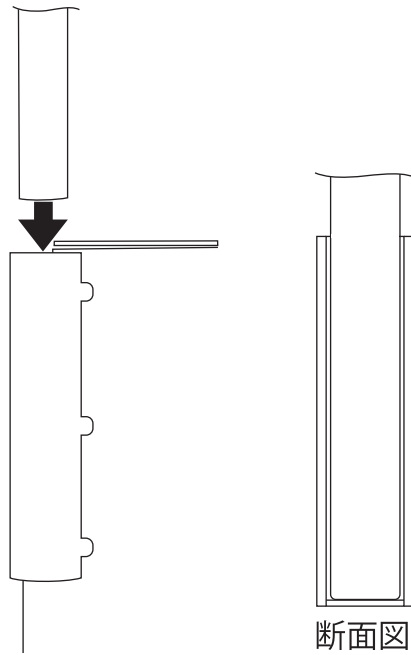
⚠ ご注意

※ネジはしっかり締めてください。

3.

L型ポップスタンドを取り付けます。

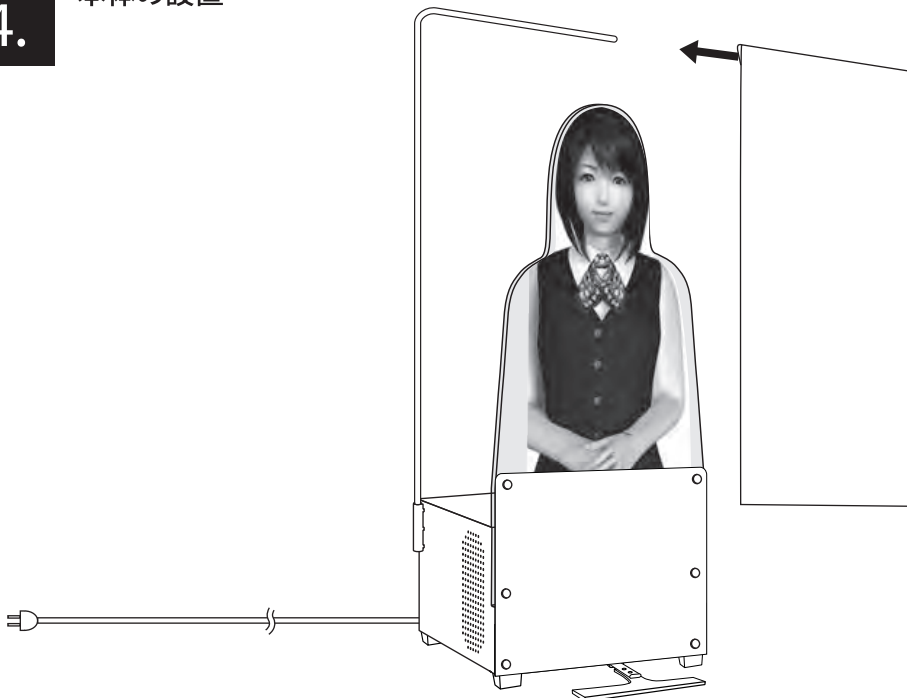
L型ポップスタンドを
本体に差し込みます



※L型ポップスタンドについては
5ページをご覧ください。

4.

本体の設置



※バックポップ(別売)を
L型ポップスタンドホルダーに差し込みます。

⚠ ご注意

※本体底辺の手回しネジをゆるめ
転倒防止用金具を出し、手回し
ネジを締め固定します。

本体の収納方法

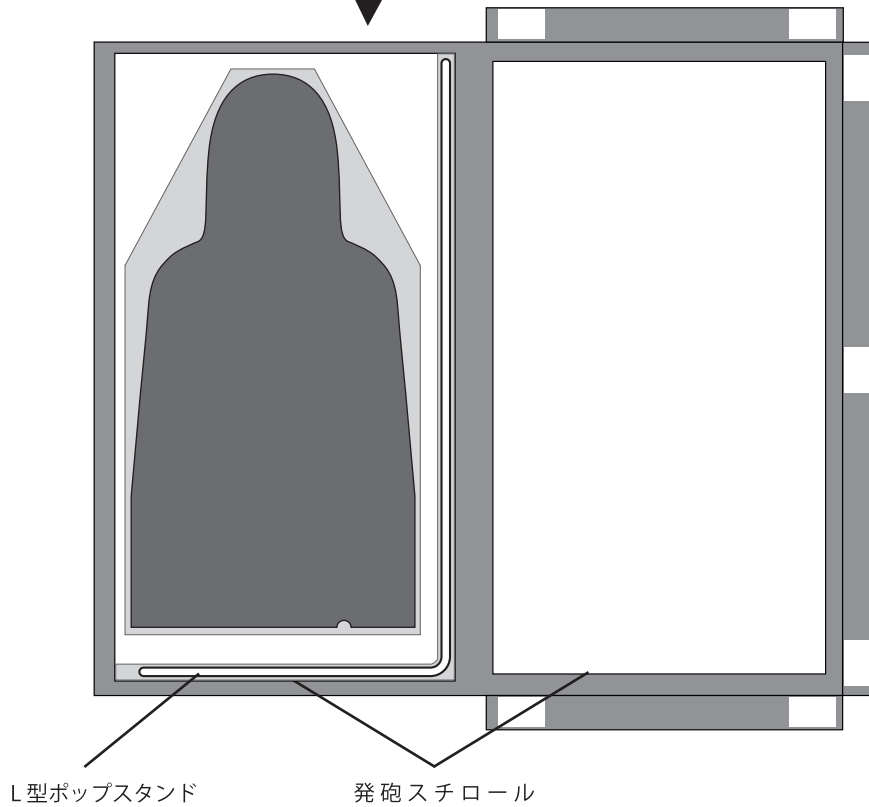
1.

収納ケースは人型アクリルボード、プロジェクターケースの2つに分かれます。

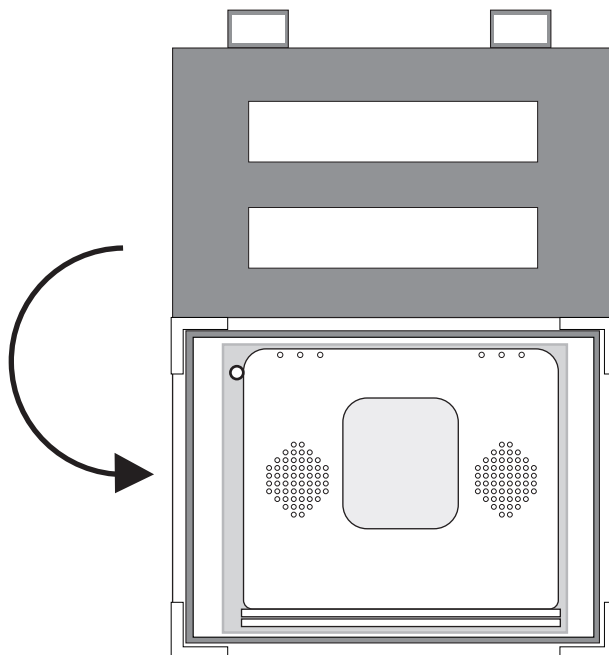
人型アクリルボード用ケース

⚠️ ご注意

※L型ポップスタンド収納時に動いて人型アクリルボードを傷つけないように収納してください。



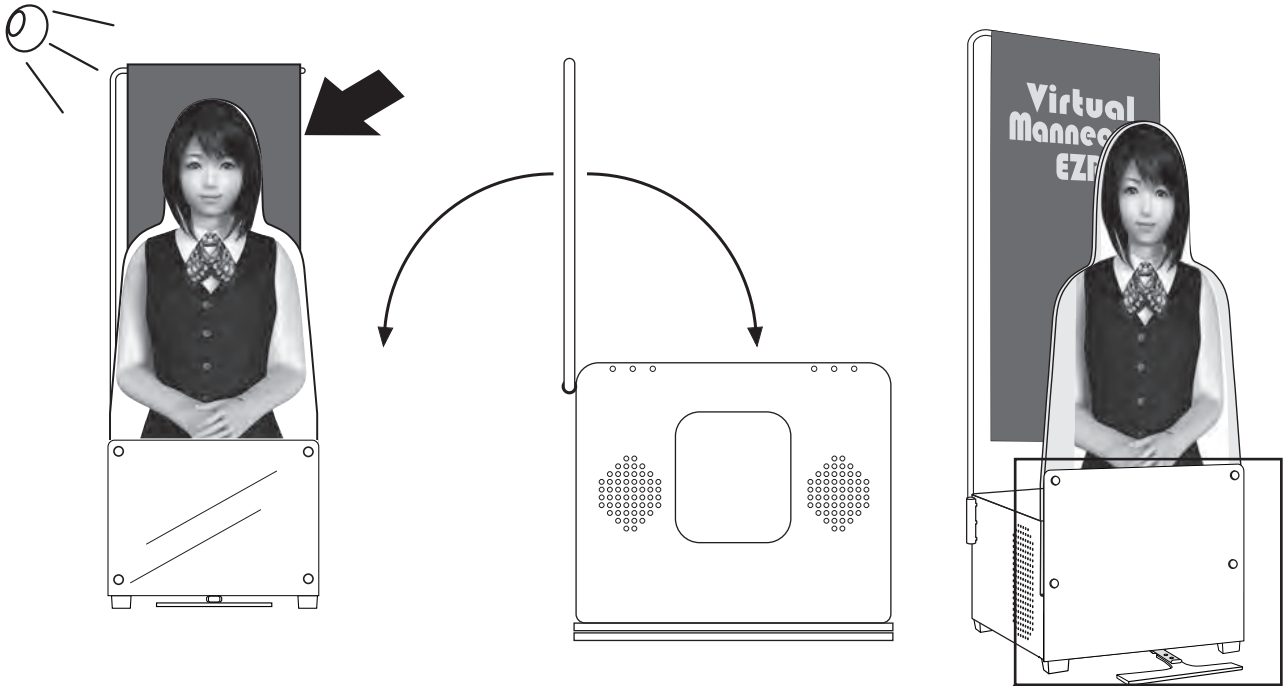
プロジェクターBOX用ケース (プロジェクター含む)



1.

バックポップは別売です。

バックポップは、人型アクリルスクリーンに後方や斜めから入る光を遮り、ハッキリ写す効果があります。(必要に応じてご使用ください)



<例>



※バックポップサイズ
幅400mm×高さ740mm

<例>



前面ホワイトアクリルボードにも広告を入れることも可能です。
バーチャルマネキンと組み合わせて販促効果を高めてください。



- 設置の際は、設置場所の安全確認の上、設置してください。
- 設置の際は、本体を斜めにするのを極力避けてください。
- 設置場所が決まりましたら、必ず転倒防止金具をセットしてください。
本体が動いたり、倒れたりすると怪我の原因になります。
- 屋内専用ですので、屋外でのご使用はお避けください。
- 高温(低温)、多湿、煙、直射日光が当たる等の環境下での使用は避けてください。
調理台や加湿器などのそばなど。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- 本体左右及び上面の通風口等をふさがないでください。
故障や火災の原因となることがあります。
- お手入れや設置場所の移動の際は、安全のため電源プラグを抜いてください。
- ぬれた手で電源プラグを触らないでください。
感電の原因になります。
- 人型アクリルスクリーンは直接手で触れないでください。



- 異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜いてください。
- 不安定な場所には設置しないでください。
- 4つの脚部が必ず接地していることを確認してください。
ぐらついた台の上や傾いた場所には設置しないでください。
落ちたり倒れたりして怪我の原因になります。
- 落下や転倒等の衝撃は人型アクリル投影板や什器の破損の原因になりますので
移動の際はご注意ください。
- 破損した場合はただちに使用をとりやめてください。
破損したまま使用すると、火災・感電・怪我の原因になります。
- 電源コードを本体の下敷きにしないでください。
コードに傷がついて火災・感電の原因になります。
- 通行中のお客様がぶつからないよう、設置場所にはご注意ください。
- プロジェクターの光源を直接見ないでください。
- 什器に乗ったり、よりかかったりしないでください。
什器の破損や、思わぬ怪我の原因になります。
- プロジェクター改造をしないでください。
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

※製品のデザイン・仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

◎お問合せ

有限会社 田中印刷所

〒522-0043 滋賀県彦根市小泉町 1042-1 TEL 0749-22-0362